

# 山形県文化振興プラン（平成28年度～37年度）の概要

## 文化芸術をめぐる状況

## 文化の特性と役割

## 山形県の文化の特性と課題

### 1 海外の状況

#### 1 グローバル化の進展

交通や通信手段の発達により、様々な文化的背景を持った人々のグローバルな交流が活発になる中、ユネスコ世界文化遺産に代表されるように、人類共通の価値を求める動きが拡大している一方で、伝統的な文化や食文化など地域の文化が自らのアイデンティティとして再評価されている。

#### 2 ICTの進展によるコミュニケーションの拡大

インターネットやSNSの進展を背景に、マンガ、アニメーションをはじめとしたメディア芸術や音楽、美術などの様々な文化芸術が共通のコミュニケーションツールとしての役割を担っている。

### 2 国内の状況

#### 1 人口の減少を克服し、地方の成長力を確保する地方創生の動き

急激な人口減少の中、地域の文化的資源を活用し、交流人口の拡大等による雇用の創出、移住促進による若者の定着・回帰、地域への愛着と誇りの醸成など、政府・地方をあげて取り組んでいる。

#### 2 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化庁においては、地方自治体と連携した文化プログラムの実施や「日本遺産」の認定など、様々な取り組みを進めている。

#### 3 東日本大震災の発生

大震災後、地域コミュニティや家族、仲間との絆の大切さが改めて見直され、地域の祭りや伝統文化が、地域の絆を形づくるものとして再認識されている。

#### 4 文化芸術分野の拡大と世界への発信

中学校においてダンスが必修化されたほか、若者を中心に、アニメーションやデジタル媒体を活用したゲーム等メディア芸術が普及するなど、文化芸術の分野が拡大している。また、クール・ジャパン政策など、日本の文化等を海外へ輸出する取り組みが進められている。

### 3 山形県の状況

#### 1 質の高い文化芸術活動

風土や歴史に根ざした多くの伝統文化が県内各地域で傳承されているほか、美術や音楽など幅広い分野で、質の高い活動が行われている。

#### 2 特色ある文化イベントの創出

大学生等が地域住民とともに新たな文化イベントを企画・運営し、地域活性化に取り組む事例が出ているほか、アフィニス夏の音楽祭など国内外と交流するイベントが行われている。

#### 3 地域の文化を活かした取り組みの展開

県内の文化財や伝統工芸、地域の食文化等を活かした観光振興や産業振興が展開されている。

### 4 県民の文化芸術活動等について

#### 1 県民の活発な文化芸術活動

半世紀を超え開催している「県民芸術祭」や市町村単位の芸術祭などが行われているほか、やまがた社会貢献基金を活用し県民協働による伝統文化の継承活動等が行われている。

#### 2 県内における文化芸術の活動主体の減少等

地域の伝統文化の担い手を含め、文化活動に取り組む人が減少している。また、中学校、高等学校における文化部や部員の数が減少し、文化芸術団体の会員が高齢化するとともに会員数も減少している。

#### 3 過去1年間の文化芸術活動と鑑賞の状況

- ・活動したものはなし: 72% (H16) → 76% (H26)
- ・鑑賞したものはなし: 23% (H16) → 31% (H26)

#### 4 県民の意識

- ・鑑賞してみたいイベント・催事が誘致・開催されない: 45%
- ・児童生徒が文化芸術に触れる機会の充実拡大に取り組むべき: 76%  
(3, 4の出典: 平成16年度、平成26年度県政アンケート結果)

### 5 文化芸術団体等の意見

- ・たくさんの人に見てもらい活動意欲を高めるため県内の文化施設等を活用した発表の場の創出が必要
- ・幼少期から文化芸術に触れる機会の創出が重要
- ・企業における地域の文化芸術活動への参画が必要
- ・既存の芸術分野と新しい分野が連携した発表の場の創出が必要

### 6 これまでの県の取り組みと現在の文化振興プランの評価

#### 1 これまでの取り組み

- ・県民芸術祭、ふるさと芸能のつどいの開催等文化芸術活動の発表と鑑賞機会の提供
- ・県民の優れた文化芸術鑑賞機会を提供するための県内の主要な博物館・美術館、山形交響楽団への事業開催支援

#### 2 評価

- ・社会貢献基金による県民協働の仕組みが整備された。
- ・「東北文化の日」の制定により他県との広域連携が図られた。
- ・文化施設等をめぐるスタンプラリーの実施など文化施設の連携が強化された。
- ・長期的な視野に立った伝統文化の担い手、指導者の育成が求められる。
- ・文化により郷土愛を醸成するための新たな取り組みが求められる。
- ・観光・産業に文化的資源を活かすための展開を考えた取り組みが求められる。

文化で  
地域への愛着と  
誇りを高める

出羽三山に代表される精神性豊かな文化、最上川に育まれた舟運文化があり、それらを次世代に継承していく。

- ・伝統文化の担い手、指導者の育成
- ・地域の文化的資源に触れる機会の創出

文化で  
活き活きとした  
暮らしを築く

日本を代表する歌人齋藤茂吉や、世界的な名画を有する美術館など、暮らしに文化が息づいている。これらを活かし、県民にゆとりと潤いのある心豊かな暮らしを提供していく。

- ・暮らしの中で文化を実感できる仕組みづくり
- ・文化芸術活動への参加の促進

文化で  
人づくりを  
支える

山形交響楽団のスクールコンサートをはじめ、子どもの感性を育む取り組みが行われている。このような取り組みの充実により、子どもたちの豊かな人間性の形成を図っていく。

- ・幼少期から文化に親しむ機会の創出
- ・活動意欲を高める取り組み

文化で  
アイデンティティを  
形成する

地域の祭りや伝統行事など地域の伝統文化の継承が図られている。人々の価値観が多様化する中、地域の文化を心の支柱とする人間形成を進めていく。

- ・地域の伝統文化等に触れる機会の創出
- ・地域の文化を学び探求する取り組み

文化で  
人と人との  
結ぶ

新庄まつりやアフィニス夏の音楽祭などによる交流を通して、多様な文化の相互理解や地域の絆づくりを進めていく。

- ・多様な人々との交流機会の創出

文化で  
地域を  
元気にする

花笠まつりや日本一芋煮会フェスティバル、伝統工芸の新たな魅力の創出など、文化の力を活かし、経済や地域の活性化を図る。

- ・山形の文化の情報発信力の強化
- ・山形の文化を活かした観光振興、産業振興、まちづくり

基本理念

山形県には出羽三山などの自然・風土・歴史に培われた国内外に誇れる精神性豊かな文化や最上川により育まれた舟運文化が受け継がれています。地域に根ざし、受け継がれてきた文化は、山形県民としてのアイデンティティであり、たとえふるさと山形を離れていても、心の支柱、県民同士の絆となるものです。県民が郷土への愛着と誇りを持って生き活きと暮らし、世界中の人々が訪れたいくなる「日本」が息づく文化のくに山形をつくりまします。

基本目標	施策の展開方向	主な取組み例
文化で紡ぐ絆を山形 輝く未来	県民誰もが文化芸術に親しむ環境づくり	<p><b>鑑賞機会の充実を図る</b> 多くの人が様々な文化芸術に身近に触れることのできる環境づくりを行います。</p> <p><b>文化芸術活動への参加を促進する</b> いつでもどこでも誰でもが文化芸術活動に取り組むことができる環境づくりを行います。</p>
	山形の文化を活かした人づくり	<p><b>伝統文化の担い手等を育成する</b> 地域に伝わる伝統文化の保存・継承を行う担い手・指導者や文化イベントを企画・立案する人材を育成します。</p> <p><b>文化に対する理解を深める</b> 幼少期からの文化芸術体験など、文化に対する理解を深める取組みを進めます。</p> <p><b>文化芸術レベルを高める</b> 多様な分野の文化芸術活動の交流等により、文化芸術レベルの向上をめざします。</p>
	山形の文化を活用した地域活性化	<p><b>山形の文化のブランド力を確立する</b> 山形の文化を高め、効果的に国内外に発信し、山形の文化のブランド力の確立を図ります。</p> <p><b>交流の拡大や産業の振興を図る</b> 山形の文化をインバウンドを含めた観光振興や産業振興、まちづくりに活かします。</p>
	<p>①ホームページ等による県内文化イベント等についての県内外への情報発信の強化 ②ふるさと芸能のつどいやこども郷土芸能芸術まつりの実施など地域の伝統文化を鑑賞する機会の充実 ③山形駅西口拠点施設等県内文化施設における国内外を代表するアーティストの公演等を鑑賞する機会の創出促進 ④美術館・博物館等県内文化施設の魅力を発信する自主事業への支援 ⑤県内の文化施設等が連携した入場料割引やプレゼント提供など県民の鑑賞を促す取組みの促進 ⑥県民の多様な文化芸術活動の発表・鑑賞・創造の場としての県内文化施設等の活用促進 ⑦神社仏閣や県内文化施設等の未公開の文化的資源の公開の促進 ⑧企業による冠コンサートの開催や、県民の鑑賞機会拡大への支援</p>	
	<p>①県民芸術祭をはじめ、県民主体による文化芸術に関するイベントの開催支援 ②地域における伝統文化の伝承活動や音楽イベントなど、地域の様々な文化行事などへの県民参加の促進 ③☆障がい者の芸術活動についてホームページや展示会等を通じた幅広い情報発信を行う「芸術活動推進センター」の設置とその取組みへの支援 ④企業等によるダンスイベント等文化イベントの開催、地域の文化行事等への参加促進や県民の文化芸術活動への支援</p>	
	<p>①ふるさと芸能のつどいやこども郷土芸能芸術まつりの実施など地域の伝統文化活動に参加し、発表する機会の充実 ②地域に伝わる伝統文化の保存継承活動を支援する「伝統芸能育成事業(子ども伝承活動ふるさと塾)」の実施や社会貢献基金による伝統芸能の保存継承活動への支援 ③伝統芸能等の指導者研修会などを通じたネットワークの形成の促進や、学校での公演など担い手を育成するための取組みの推進 ④県内大学等と連携した、文化施設や地域における文化事業の企画等を行う人材の育成</p>	
<p>①学校の教育活動として地域の伝統文化行事への児童生徒の参加促進 ②☆地域において子どもたちが様々な文化芸術を体験・実践できる総合型文化クラブの創設 ③☆山形交響楽団や山形美術館など県内文化施設における、子どもなど対象者に応じた文化芸術体験プログラムの実施支援 ④県民の文化芸術活動への理解を深め、参加意欲を高める県民芸術祭の開催 ⑤病院、銀行、公共施設やスポーツイベント等を活用したコンサートや展覧会の開催など、街なかや暮らしの中で文化に触れ、楽しむことができる機会の創出</p>		
<p>①国民文化祭への参加促進や県民芸術祭の開催などによる県内外の文化芸術団体との交流機会の充実 ②☆新しい文化芸術(ヒップホップダンス、メディア芸術等)の振興や多様な文化芸術団体との交流促進 ③齋藤茂吉文化賞、齋藤茂吉短歌文学賞及び齋藤茂吉ジュニア短歌コンクールなど優れた活動者の顕彰 ④「山形学」をはじめ地域の文化を学び、理解を深める講座の開催や参加の促進</p>		
<p>①観光や食、地域づくりなどの様々な機会を活用した「縄文の女神」、「出羽三山」、「黒川能」等に代表される精神性豊かな山形の文化の積極的な発信 ②アフィニス夏の音楽祭や山形国際ドキュメンタリー映画祭等のイベントを通じた山形の文化の国内外への発信 ③県内の文化的資源を活用した国内外の映画やテレビ番組の撮影の誘致</p>		
<p>①☆山形駅西口拠点施設の山形の文化・産業の発信機能を活かしたまちづくりの推進 ②文化財等を保存活用する取組みにより、地域のイメージアップや活性化、新たな交流拡大につなげる「未来に伝える山形の宝」登録制度の推進 ③☆2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における文化関連イベントへの山形の文化の参画等を通じた国内外からの誘客の推進や、オリンピック等関連施設、調度品等への山形の伝統工芸品等の活用の促進 ④山形の文化的資源(食文化、伝統工芸、文化財、景観等)を通して山形の文化を実感できるツアーの造成等の促進 ⑤映画、アニメーション、ゲーム等で取り上げられた文化的資源(場所、人物、もの)を活用した企画展の開催やツアーの造成等の促進</p>		

☆新規事業